

感想文に関するコメント

1. 「アメリカの政治家・学者のほとんどが“ユダヤ人”である」・・・??・・・これは事実ではない。

2. 「わがままな人々を **jewish prince, princess** と呼ばれ、かなり嫌われる」・・・まさに、反ユダヤ主義の言説・用語。

3. 「金貸しという職業のパイオニアはユダヤ人」・・・??・・・ユダヤ人が歴史上最初にパーリアとして位置づけられた地域（中東）では、ユダヤ人は中小農民でもあった。（マックス・ウェーバー『古代ユダヤ教』岩波文庫ほか）。キリスト教社会においてパーリアとして位置づけられ、「金貸し」がユダヤ人の生業の一つとなる。

4. 「私たち日本人にとってはキリスト教もユダヤ教もモスLEMも同じ考えかたに思えるのであるが、どうして聖地の奪い合いをするのであろうか。」・・・「同じ考え方」？

現在のイスラエル（シオニズム国家）とパレスチナ難民の問題（第二次大戦後ずっと継続する紛争・幾度もの戦争）は、「聖地」を巡る対立・紛争か？ 生存の場所を巡る対立・紛争ではないか？

5. 「ユダヤ人が賤民として卑しいとされていた歴史はいつ始まり、いつまで続いたのか、もしくは今もどのような場面でそうした差別が垣間見れるか、正しい認識を持たないことは、そのこと自体がユダヤ人に対する偏見になるのではないかと感じた。・・・ユダヤに対する知識が乏しいので参考文献を読む必要があると感じた。」・・・その通り。

6. 「パレスチナ問題が報道されるとき、イスラエルが悪いという印象を受け易いが、そもそもイスラエルというシオニスト国家を生み出した原因は、フランスなどの欧州諸国に原因があることを忘れてはならない。」

7. 「中世ヨーロッパで貨幣経済が浸透していく中、キリスト教徒は“金貸し”を禁じられていたため、ユダヤ人が賤民として機能していたということ、そしてその経済活動の中で不都合なことが起こるとユダヤ人になすりつけていったという事実を初めて知った。」・・・参考文献として紹介した『ユダヤ人カリカチュア』などを読んで、検討してほしい。

8. ユダヤに関することはアンネの日記なども有名であるが、ナチスによるユダヤ人大量虐殺はなぜ起こりえたのだろうか？」

まさに、このことを、ヒトラー・ナチス・ナチズムの人種主義的ナショナリズム、人種主義的大帝国建設・人種主義的世界強国建設のイデオロギーと戦略、実際の戦争政策とその挫折のなかで、見ていく必要がある。

第二回講義で述べたことは、ヒトラー・ナチズムの思想体系の基礎には、ヨーロッパ社

会において長い歴史がある反ユダヤ主義、その民衆レベルにおける浸透、キリスト教会における折にふれての反ユダヤの説教、キリスト教会における建物のユダヤ人像、印刷媒体を通じる反ユダヤの戯画などがあった、ということの説明。

ヒトラー・ヒムラー・ハイドリヒなどの反ユダヤ主義の特徴・思想構造は？

私の研究室[ホロコースト HP](http://eba-www.yokohama-cu.ac.jp/~kogiseminagamine/20060126ShiminKozaNote.htm) : 「[ホロコーストの論理と力学](#)」・・・アドレス

<http://eba-www.yokohama-cu.ac.jp/~kogiseminagamine/20060126ShiminKozaNote.htm>

最新の研究書 : Mathias Schütz, *Ideologien der Vernichtung. Nationalsozialismus und radikaler Islam*, Forum Junge Politikwissenschaft, Band 28, Bouvier, Bonn 2010.
マチアス・シュッツ 『絶滅の諸思想—ナチズムと急進的イスラム』

[ヒトラーの思想構造](#)・・・『わが闘争』、[第二の書](#)・・・邦訳あり。

ヒムラーの思想構造

[ハイドリヒの思想構造](#) (市大論叢 56-3 : 拙稿「総力戦とプロテクトラートの『ユダヤ人問題』」)

以上の説明に入る前に、19 世紀ヨーロッパとドイツにおける近代国家の形成とナショナリズムについて。

イギリス

地理上の発見・・・農村工業の展開・・・2 世紀にわたるマニュファクチャーの発生・発展

オランダとの重商主義戦争・・・重商主義政策による市場確保

それを踏まえた 18 世紀 60-70 年代からのイギリスにおける産業革命

イギリス産業資本のヨーロッパへの攻勢

フランス

イギリスの重商主義戦争・・・絶対王政の行き詰まり・・・1789 年大革命 (イギリスでは産業革命進行中)

イギリスとの対抗の中で工業化

ドイツ？

統一国家なし・・・統一の必要性・・・ナショナリズム

日本？

幕藩体制の問題・・・割拠制・・・欧米との出会い・・・落差に愕然・・・近代的統一国家形成の必要性